

講演内容

テーマ①「今後の世界情勢と日本経済」

かどくら たかし

門倉 貴史 氏 エコノミスト／BRICS 経済研究所代表（約 90 分）



～講師プロフィール～

1971年神奈川県生まれ。95年慶応大学経済学部卒業。同年銀行系シンクタンク入社。99年日本経済研究センターに出向、2000年シンガポールの東南アジア研究所に出向。02年から05年まで生保系シンクタンク経済調査部主任エコノミストを経て、現在、BRICS 経済研究所代表。同研究所とあわせて、フジテレビ「ホンマでっかTV」、読売テレビ「クギズケ!」、テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」など、メディアにも出演中。また雑誌・WEBでの連載や各種講演も多数行っている。

著書「VUCA時代のエネルギー戦略」、「統計数字を疑う」、「官製不況」、「ゼロビジネスの罠」他多数。

～講演内容～

ロシアのウクライナへの軍事進攻、トランプ関税、世界的な物価高など世界経済・日本経済の先行き不透明感が強まっています。また、日本では、中長期的に人口減少が加速し、労働力不足が深刻化していくことも予想されます。このような情勢変化を踏まえて、日本経済が短期的・中長期的にどうなっていくのかをわかりやすく解説します。また、金利や為替レートがどうなっていくのか、日本の住宅・不動産市場がどうなっていくかについても展望したいと思います。さらに、個人の視点に立って、これからの時代は、金融リテラシーを身につけて積極的に資産運用していくことの重要性が高まっていることも指摘したいと思います。

テーマ②「不動産業者が知っておくべき税務の落とし穴と最新トピックス」

はなみつ よしたか

花光 慶尚 氏 税理士（花光慶尚税理士事務所）（約 90 分）



～講師プロフィール～

税理士・CFP・宅地建物取引士・1級ファイナンシャル・プランニング技能士(国家資格)。

一般社団法人不動産ビジネス専門家協会理事。立教大学経済学部卒業。

東証一部上場企業就職後に会計事務所に勤務。不動産を中心とした資産税業務、法人顧問、金融機関からの相談窓口などに携わりノウハウを蓄積する一方で、セミナー講師なども務める。

現在、東京税理士会上野支部副支部長、日本税務会計学会国際部門委員。

～講演内容～

不動産の取引を行うと、どうしてもついてくるのが税金の問題。一般的な情報は知っていても「あれ、これってどうだっけ？」と後から悩むようなこともあると思います。このセミナーでは、不動産に関係する税金に着目し、税法の取扱いと実際に法廷で争われた事例も紹介しながら、実務で直面しそうな部分をポイント解説していきます。